



会社を守る 就業規則 診断



気になるなあ
見直さなきゃいけないと
思っているが・・・
放っておくと会社の危機に
なるかもなあ・・・



就業規則を診断して会社のリスクになる記述や
法改正があった条項などの安心度～危険度を
診断します。A・B・C・D・E評価で判定します。
平均点はD評価が多く 危険度が高い！

就業規則 診断料
11,000円 (税込)



FAX 027-330-6331
日本労務センター

就業規則 診断 申込書

御社名		TEL	
所在地		FAX	
御氏名		役職	



就業規則 危険度チェック

- 問題社員を解雇したことがある。
- 採用基準が曖昧で 感覚で採用することが多い。
- 面接時に問題社員を見抜く仕組が無い。
- 良いと思って採用したが 期待外れだったので試用期間中・後に解雇したことがある。
- 試用期間中に能力や性格・人間性を具体的にチェックする仕組みがない。
- 無断欠勤・遅刻・早退が目立つ問題社員の対応で困ったことがある。
- 精神疾患などで長期病欠者の対応で困ったことがある。
- 長期病欠者と休職合意書を締結していない。
- パートに対しても慶弔休暇・休職制度の適用を要求されることを知らなかった。2021年4月1日～
- 退職時に残っている有給休暇をまとめて消化して退職された。
- 労働契約書に異動・配置転換・無期転換権のことを明記していない。
- 秘密保持合意書・競業避止・副業兼業禁止合意書を締結していない。
- ハラスメント防止規程が整備されていない。2022年4月1日～
- 退職してもらいたい問題社員がいる。
- 就業規則・36協定に署名する「労働者代表の選出」が適正な方法で行われていない。



未払残業代 危険度チェック

- 監督署調査で「未払残業代」を指摘されそうだ。or 指摘された。
- 退職した社員と労働紛争になりかけたことがある。or 労働紛争になった。
- タイムカードのIT化や管理精度が高まり、労働時間を1分単位で把握できる。
- 社員がタイムカードをコピーして持ち出している可能性がある。
- 社員が独断で早出・残業・休出など時間外労働を行っている。
- 独断で行った時間外労働の記録がタイムカードに残っている。
- 営業職など社外での労働時間管理(直行・直帰)に不安がある。
- 管理監督者は労働時間管理・残業代の対象外となっている。
- 賃金規程に定額残業制の詳細が規定されていない。
- 定額残業代を明記した労働契約書を締結していない。
- 賃金規程・退職金規程が古いまままで改定していない。
- パートに対しても皆勤・家族・住宅手当の支給を要求されることを知らなかった。2021年4月1日～
- ○月に昇給を行う ○月と○月に賞与を支給すると断定した規定がある。
- 36協定の届出をしていない。(* 営業所も含めて)